Bowers & Wilkins

800 Series
DIAMOND

よみがえった伝説　変革に終わりはありません。技術的な頂点を極めた瞬間でさえ、目指すべき新たな目標、到達すべき水準に気づかされます。1979 年、800 シリーズ初のスピーカーとなる 801 の誕生により、B&W は原音再生に対する一つの答えを再定義しましたが、1998 年の Nautilus ™ 800 シリーズの誕生は、それまでの全てを刷新する出来事となりました。そして、B&W は立ち止まることなく実験と改良を重ね、ここに再び原音再生に対する新たな基準を掲げます。ダイヤモンドの類まれな特性から生まれる、かつて無い、原音に忠実で臨場感溢れる音響を、800 シリーズ Diamond の全てのラインナップで実現しました。B&W の飽くなき探求はこれからも続きます。

卓越性の進化　独立したエンクロージャーに収められた高品位ドライブ・ユニットを備えた Matrix 801 は、そのかつてないほど優れた音質によって、世界トップレベルのレコーディング・スタジオや耳の肥えたオーディオ愛好家にとって、定番のスピーカーとなりました。Nautilus 800 シリーズ、そして 800 シリーズ Diamond に、その伝統は引き継がれています。

奇跡の素材　ガラスを研磨し、岩をも切断し、さらに熱伝導に優れたダイヤモンド。800 シリーズ Diamond の全てのラインナップには、この魔法のような素材が使われています。B&W の音響研究エキスパートである Gary Geaves 博士が、ダイヤモンドがトゥイーターの究極素材である理由を解説します。

トゥイーターの設計において、目標と乗り越えるべき課題は何ですか？

B&W ではドライブ・ユニットの設計にあたり、原音を忠実に再生することを心がけています。単に音を出すだけなら容易なのですが、音声信号を忠実に再生するとなると、これが非常に難しくなります。トゥイーターに関して言えば、可聴帯域、つまり 20 kHz 以下の周波数帯域においてピストン運動をする剛性の高いドライブ・ユニットを創り出すことが目標になります。
再生周波数が高くなると、ある時点でトゥイーターが共振をはじめ挙動が不安定になります。この現象が起こる周波数を高域共振周波数と呼びます。高域共振周波数を超えると、さらに共振が強まります。この共振はドライブ・ユニット独自の個性を生み、原音の忠実な再生の妨げとなります。
トゥイーターの設計で一番大切なことは、この共振問題を解決することです。高域共振周波数を可聴帯域を越えて、可能な限り高い周波数まで引き上げることが解決方法となります。

共振問題を回避するために、何をしましたか？

長年に渡り、B&W ではアルミニウム・ドーム・トゥイーターを採用してきました。アルミニウムは比較的軽量・高硬度な素材であるため、高域共振周波数を高く引き上げることができるからです。例えば、800 シリーズの第 2 世代では、これを改良することで高域共振周波数を 23 kHz から 30 kHz にまで引き上げることに成功しました。
しかし、おかしなことに気づいたのはこの時です。高域共振周波数を改善するにつれて、トゥイーターの響きがより澄んだものになっていくのです。驚くほどのことでもないと思われるかもしれませんが、私たちはこのことに大いに好奇心をそそられました。というのは、先ほど述べたとおり、私たちが聞き分けることのできる周波数の上限は約 20 kHz だと言われているのに、高域共振周波数を 23 kHz から 30 kHz に引き上げることで、可聴帯域の音質が紛れも無く改善されたのです。不思議に思うと同時に、何とか高域共振周波数を引き上げることができないかと考えはじめました。

どのように高域共振周波数を引き上げようとしたのですか？　また、どのような設計手法を検討しましたか？

トゥイーターのサイズ、形、そして位置を検討することから始めました。高域共振周波数を改善するには、非常に小さな口径のトゥイーターを作るのが近道です。この手法の問題点は、必要とされる周波数帯域に渡って同じ音圧を生み出すために、スピーカーをかなり激しく振動させなければならないということです。ここで、リニアリティー、歪み、そしてパワー・コンプレッションという問題に直面することになります。
使用しているメインのトゥイーターに加えてスーパートゥイーターを使用するという手法もありますが、問題を複雑にするだけなので採用には至りませんでした。メインのトゥイーターの不足分を埋め合わせる代わりに、スーパートゥイーター固有の問題がつけ足されてしまうのです。さらに、2 つのトゥイーターが互いに干渉し合う可能性もあります。結局、この手法は B&W の「物事はシンプルに」の原則に合致しませんでした。

800 Diamond

802 Diamond

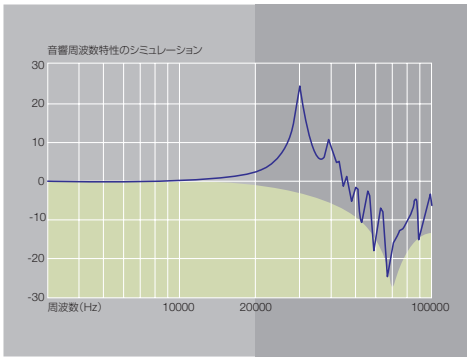
803 Diamond

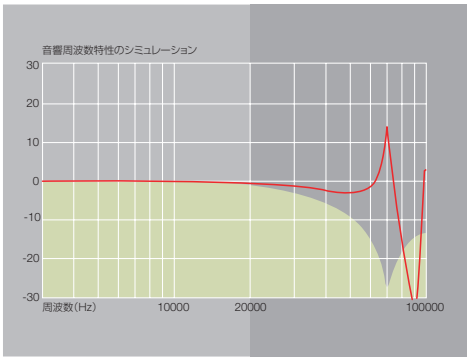
804 Diamond

805 Diamond

HTM2 Diamond

HTM4 Diamond





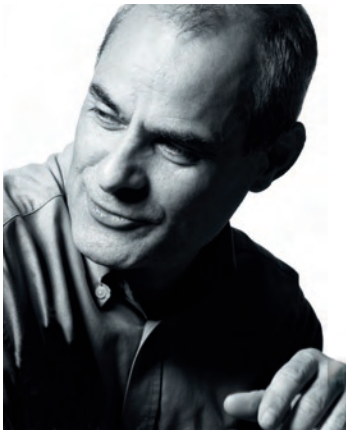
コンピューターによるシミュレーションでは、理論上の完璧なトゥイーターの挙動により近いのは、アルミニウム・ドーム(左)ではなくダイヤモンド・ドーム(右)の応答であることが示されている。

トゥイーター・ドームの素材としてダイヤモンドを使用するというアイデアは、どのようにして思いついたのですか？

有限要素解析(FEA：Finite Element Analysis)と呼ばれる手法で、ダイヤモンドの有効性を見出しました。FEAは、航空宇宙産業および自動車産業で、コンピューター上で擬似的に試作品を作るために広く使われています。これを利用すると、実際の素材で試作品を作る前に様々な実験を行うことができます。FEAを使用したことで、スピーカーがどのようにサウンドを再生するのかを、かつてないほど詳細に観察することができました。構造全体がどのように振動するのか、そしてその振動の結果生じる音場について、細部にわたって調べることができたのです。また、ラウドスピーカーにおけるドライブ・システムについても調べることができました。その結果、感度を最適化し、リニアリティーを向上し、より効果的にシールドする新しい方法を考え出すことができました。
私たちは最初にFEAを使用して、極めて堅い素材でできた完璧な剛性を持つトゥイーターの応答シミュレーションを行いました。そのように完璧な素材は現実には存在しませんが、FEAを利用することで、アルミニウムの代わりに使用できるトゥイーター・ドームの素材、すなわち理論上の完璧なドームによく似た性質をもつ素材を調べることができたのです。その結果、ダイヤモンドが静剛性および動剛性の点で完全に適合する理想的な素材であると分かりました。

では、ダイヤモンド・トゥイーター・ドームを使用するメリットにはどのようなものがありますか？

先ほど述べたとおり、アルミニウムでは、最大およそ30 kHzの高域共振周波数に達していました。人間の聴覚の限界値が20 kHzであることを考えると、これはかなり素晴らしい値です。しかしダイヤモンドを使用するとさらに高い値が実現可能となり、70 kHzで高域共振するトゥイーターを作ることができるのです。
さらに、ダイヤモンドは高域共振周波数が高いだけではありません。人間の可聴域内においても、アルミニウムより優れたパフォーマンスを発揮するのです。ダイヤモンド・トゥイーターと理論上の完璧な剛性トゥイーターのレスポンスを比較すると、20 kHz以下では非常によく似ていることが分かります。つまり、リスナーが音質の劇的な向上を感じ取れるということです。標準的なアルミニウム・トゥイーターに比べ、ダイヤモンド・トゥイーターはよりディテールの再現性に優れたサウンドをより容易に実現し、はるかにリアルな音場感を実現します。



B&Wのリサーチラボの所長、Gary Geaves博士

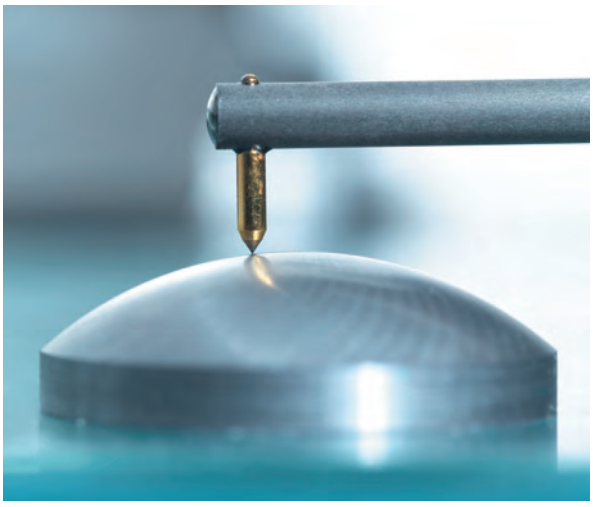
すべてのモデルにダイヤモンドを使用　800シリーズDiamondには、巨大なスタジオ・モニターからご家庭のあらゆるスペースにフィットするブックシェルフ型スピーカーまで、あらゆるサイズと用途に対応するスピーカーがラインナップされています。それぞれ趣が異なるスピーカーですが、純粋なダイヤモンドから作られたトゥイーター、そして言葉では表現できないほど優れた音質という、2つの重要な共通点があります。

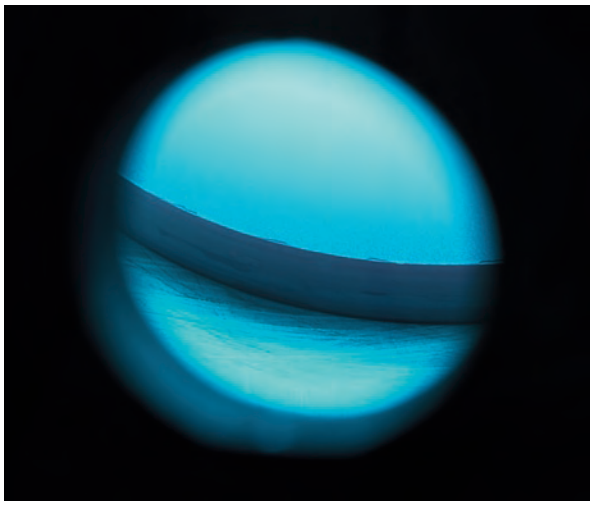
ダイヤモンドの誕生

Diamond At Work™

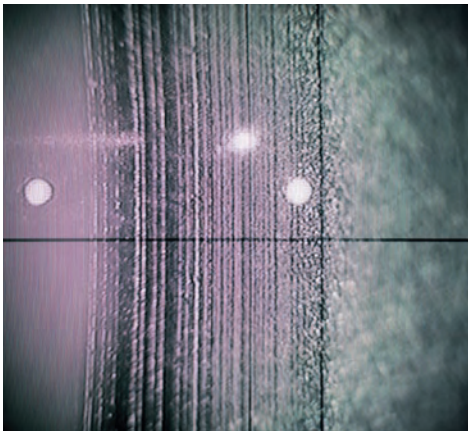
ダイヤモンドが天然に生成されるには、火山と同等の高温と気圧、そしておよそ20億年という長い年月が必要です。製品製造用に生産するには望ましい素材ではありません。まして、ダイヤモンドをトゥイーター・ドームに求められるような精密な形状に形成することは、本当に困難です。しかし幸運にも、科学者たちがこの問題を回避する方法を発見しました。化学気相蒸着という技術により、実験室条件下で、ダイヤモンドの結晶を成長させることが可能なのです。

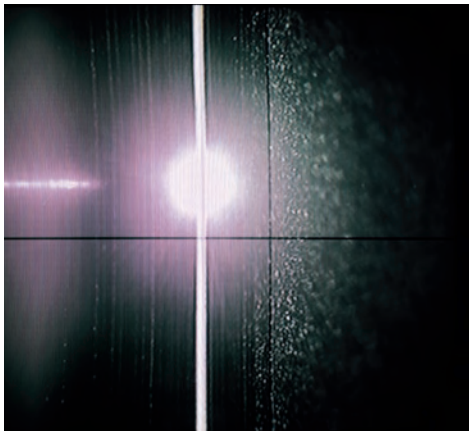
この技術では、フォーマーと呼ばれる金属ドームの上でダイヤモンドの薄層を成長させます。各フォーマーは慎重な検査と計量を受けたのち、ガスを超高温・高圧化するために特別に設計された炉に運ばれます。ガスから二酸化炭素の霜（ダイヤモンドの結晶）が形成され、フォーマーの表面で成長し、最高品質かつ超剛性のダイヤモンド・ドームが作られます。





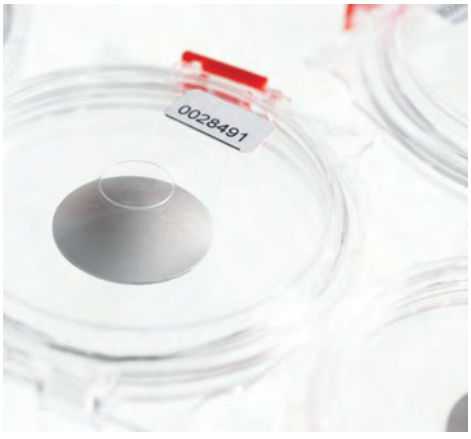
厳格な製造管理



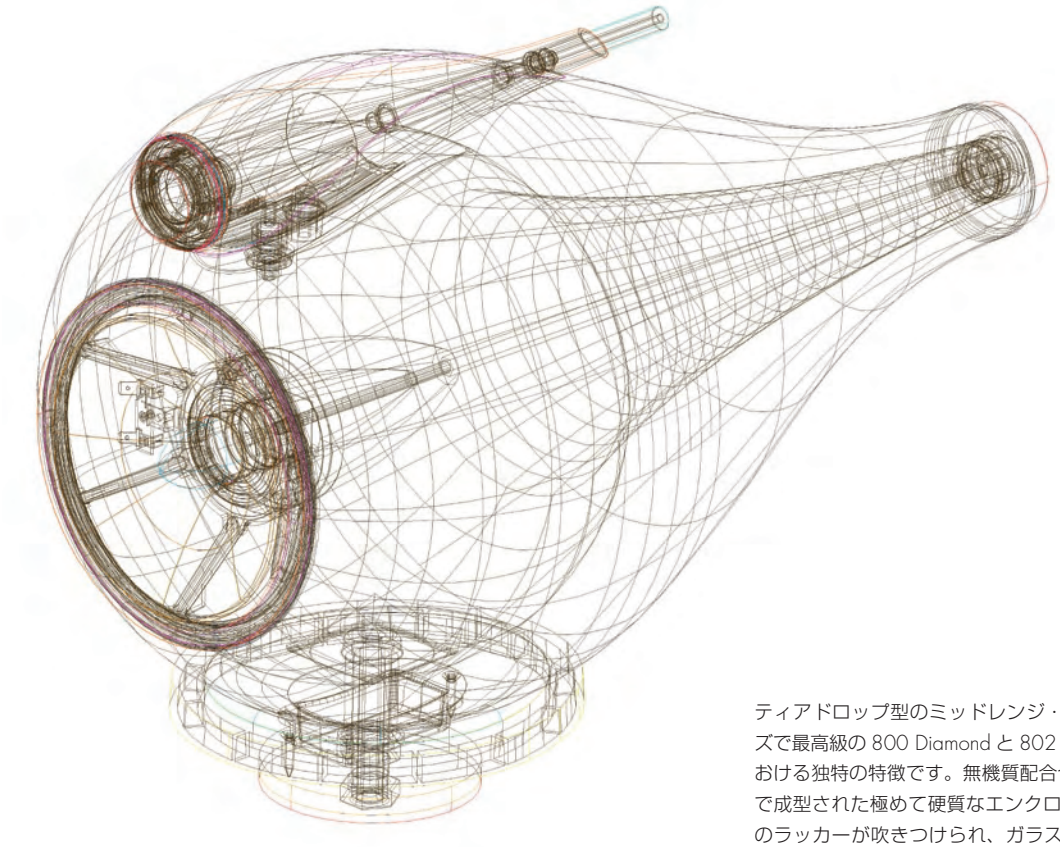


ダイヤモンドが形成したら、表面のでこぼこを滑らかにし、それぞれのトゥイーター・ドームの形状がすべて同一になるようにレーザーによって精密にカットします。その後、ダイヤモンド・ドームを超音波水槽で4段階にわたって洗浄し、表面に保護用プラチナ被覆を施します。

それぞれのダイヤモンド・ドームは、ごくわずかな欠陥の兆しも見逃すことのないよう、厳しくテストおよび検査されます。すべてのテストに合格して初めて、ドームにB&Wの最終的な認定の印である固有のシリアル・ナンバーが与えられます。このシリアル・ナンバーにより、ダイヤモンドが生成されたフォーマーまで遡り、あらゆる製造記録を追跡することができます。



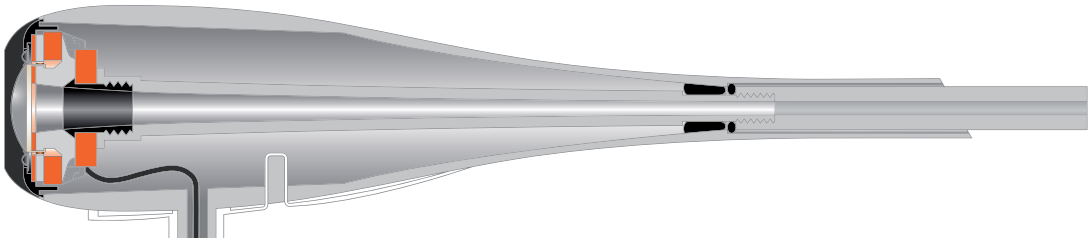
優れたサウンドのためのヘッド



ティアドロップ型のミッドレンジ・ヘッドは、シリーズで最高級の 800 Diamond と 802 Diamond の両方における独特の特徴です。無機質配合合成樹脂 Marlan™ で成型された極めて硬質なエンクロージャーには 7 層のラッカーが吹きつけられ、ガラスに匹敵するほど滑らかになるまで手作業で研磨加工されます。

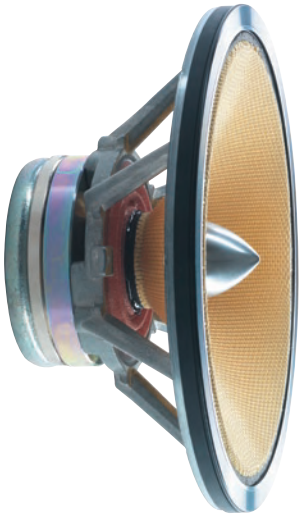
Nautilus チューブ

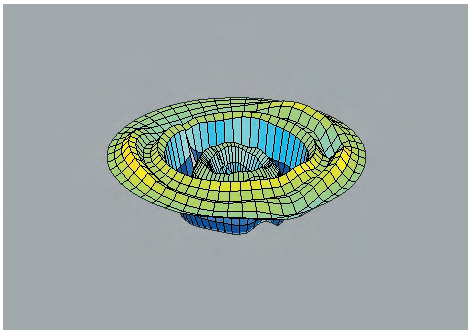
トゥイーター・ドライブ・ユニットによって生成されるすべての音が優れた音とは限りません。不規則な音響エネルギーを吸収し、共振を最小限に抑えるために、800 シリーズ Diamond のすべてのトゥイーターはキャビネットの最上部に据えられ、B&W の先駆的な Nautilus スピーカーのテーパリング・チューブ設計が使用されています。これに加えて、新しいクワッド・マグネットシステムが感度を向上させ、これによってコンプレッションが減少し、音楽が生き生きします。このようにして、良い音だけが耳に届きます。

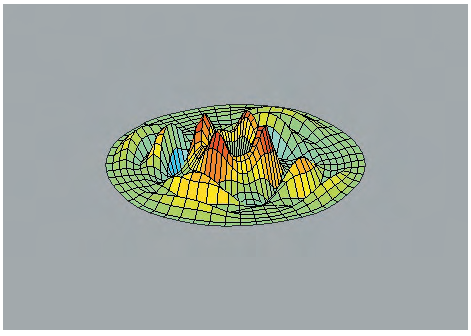


クワッド・マグネット B&W では、800 シリーズ Diamond 用に磁気回路の設計技術を再検討しました。トゥイーターにおいて、独自のクワッド・マグネット(四つの磁石)設計(上図の赤い部分)によって磁気エネルギーがボイス・コイルの納まる場所に集中するため、ドライバーは低温を保ちながらスムーズに駆動し続けることができます。

衝撃波

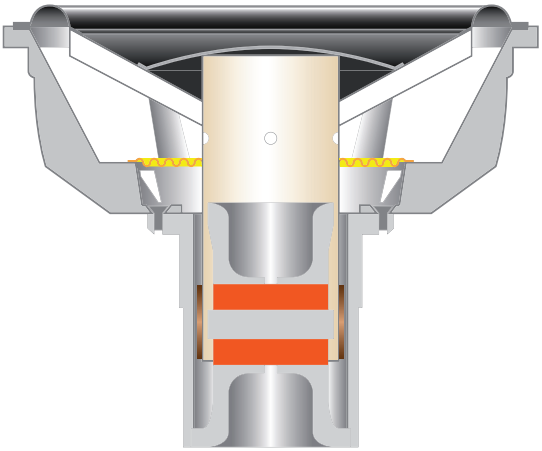






Kevlar® は、防弾チョッキに使われるほどの驚異的な繊維として知られています。B&W は、さらにこの素材がミッドレンジで歪みとカラレーションを引き起こす定在波を分断するのにも最適であることを見出しました。Kevlar® の特性を一層強化するために、B&W では FST ™という特別な技術を追加採用しました。FST ™とは、コーン周辺の円形衝撃吸収体であり、コーンの外周部に向かって広がるサウンドを不鮮明にする屈曲波をほぼ完全に吸収します。この結果、かつてないほどクリアで素早いレスポンスのミッドレンジ・ドライバーが実現しました。

ソリッドな低音



磁力 800 シリーズ Diamond のバス・ドライバーが新開発のデュアル・マグネット（上図の赤い部分）・ドライブ・システムによって、より対称な磁界が形成され、高調波歪が低減されます。

800 シリーズ Diamond のバス・ドライバーは、最も要求の厳しい低音域のスピードとアタックを維持するように設計された、エンジニアリングの優れた逸品といえます。コーンの素材は、航空機や高性能の自動車に使用されている高機能複合材料である Rohacell® を使用しています。新開発のデュアル・マグネット設計によって歪みが低減され、より自然で均質な低音特性が実現されます。揺るぎない低音のための本質がここにあります。

深呼吸

低音には、呼吸するための空気が必要です。しかし、空気がスピーカーのバスレフポートを出入りする際に気流が乱れると、余分なノイズが聴こえてしまいます。さらに、音量を上げると、本来望ましいタイトでスピード感のある低音が失われてしまいます。800 シリーズ Diamond の Flowport ™は、ゴルフボールと同じメカニズムで気流の乱れを最小化します。表面のくぼみによって極めて小さな渦気流が生成され、空気はその上をスムーズに、そして何よりも静かに流れることができるのです。

シンプルな外見

トゥイーターにより良い信号を送り、優れた音質を実現するために、高域クロスオーバーにムンドルフ社製の silver/gold/oil コンデンサーを使用しました。

クロスオーバーの構成は、そのスピーカーの機械的性能の質を如実に示します。追及すべきなのはシンプルさです。ドライブ・ユニットの設計が優れていればいるほど、クロスオーバーの設計をシンプルにすることができるという法則があります。800 シリーズ Diamond のドライブ・ユニットの品質は、このスピーカーの最高級のクロスオーバーを、B&W がこれまで製作したなかでも最もシンプルで優れたものとするほどに高められています。

自然に宿る強度

自然界であまり直線を見かけないのには、理由があります。素材が同じであっても、表面が連続的で曲線を描くような構造にすると、より丈夫になるのです。800 シリーズ Diamond では、曲線を描いたキャビネットが、振動と共鳴を取り除く丈夫な外殻となっています。船体の肋材のように構造を支える Matrix ™システムを内側に加えることで、空気圧を受けても揺らぐことのないスピーカーになります。

品質を聴きわける耳　優れたドライブ・ユニットを開発して組み立てることと、それぞれのドライバーが調和した音を発するようにすることとは別の課題であり、後者はクロスオーバーの設計にかかっています。開発担当エンジニアである John Dibb と Tom O'Brien は、完璧なクロスオーバーの設計には、忍耐、鋭い判断力、そして長時間にわたるリスニングが必要であると語ります。

クロスオーバーの設計において、なぜシンプルであることがそれほど重要なのでしょうか？

John Dibb: B&W の創業者である John Bowers は、かつて「ラウドスピーカーに最大限のものを与えようとするのではなく、(実際の音から) できるだけ失わないようにしなければならない」と言っていました。これは何十年も前の言葉ですが、現在もなお的を射ています。ラウドスピーカーで重要なことは、サウンドの細かいディテールを失わないことです。

私たちの目的は、リスナーに聴覚上の正確な道しるべを与えることで、現実と錯覚するようなリスニング体験を提供することです。そして、道しるべとなる情報を覆い隠してしまう歪みやカラレーションを取り除くことです。私たちは測定技術を向上させ、ドライブ・ユニットで歪みやカラレーションを引き起こす要因についてかつてないほど熟知するまでになりました。現在では、ドライブ・ユニットの設計は大いに進歩し、このような現象はほぼ解消されています。同時に、その進歩によって、クロスオーバーの設計を最大限にシンプルなものにすることが可能になっています。

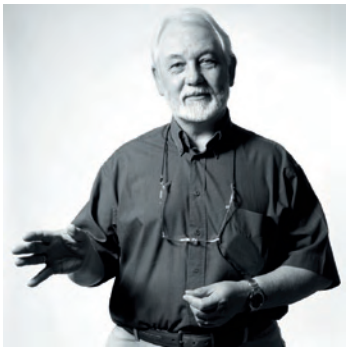
しかし、ドライブ・ユニットがそのように優れた性能をもつと、クロスオーバー内の各構成部品によるサウンドの差という、別の課題が浮き彫りになってきます。スピーカーのクロスオーバー用に選択する構成部品がドライブ・ユニットの性能に最適であることを確認する必要があるのです。

設計工程において、試聴テストにはどのような役割がありますか？

Tom O'Brien: 仕様書上ではまったく同一の、2 つの構成部品があるとします。しかし、この 2 つの音質特性は互いにまったく異なっているとしたら、最善のサウンドを実現する方の部品を選び出す唯一の方法は、それぞれの部品を 1 つずつ、何度も繰り返して聴くことです。

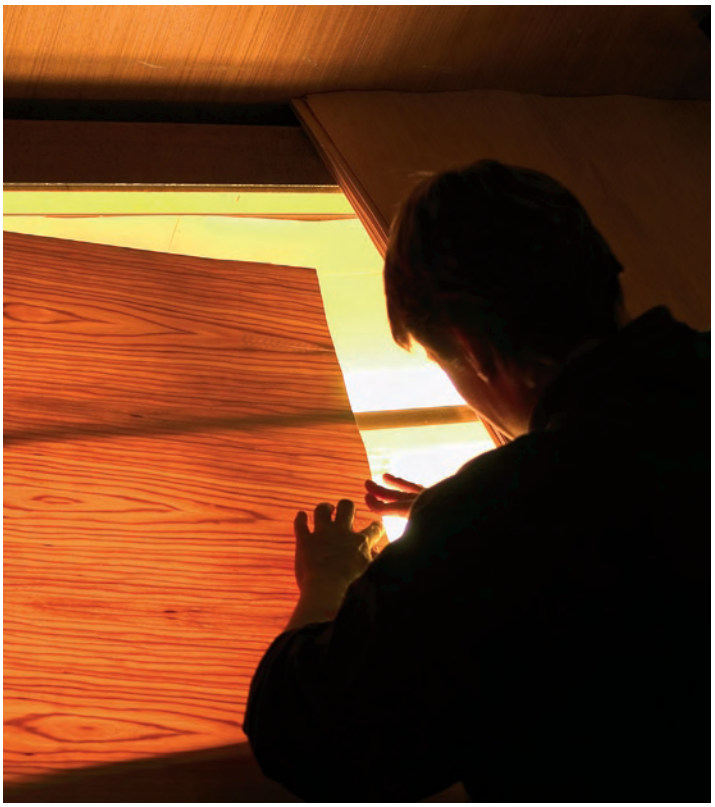
この聴くというプロセスには時間が長くかかる場合があります。システムのバランスを十分にとり、満足のいくまで微調整するには、数週間、場合によっては数か月を要します。システムの試験は、多種多様なリスニング・ルームとさまざまな装置、そしてバラエティー豊かな音楽を使用して行う必要があります。

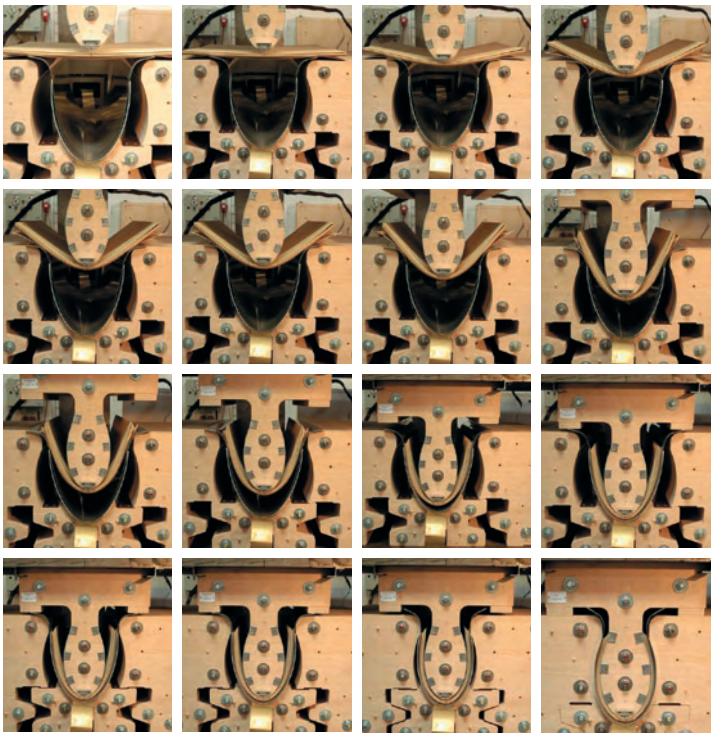
アビー・ロード、ドイツ・グラモフォン、そしてデッカといった世界的なレコーディング・スタジオで音楽をモニターするために長年にわたって B&W のスピーカーが使われていることは、私たちが細部にまで配慮していることの証しであると思います。たった今行われたレコーディングのマスターを聴いて、スタジオでの演奏のリアリティーに近いかどうか確認するというのが最終的なテストです。



B&W の開発担当エンジニアである John Dibb(上)と Tom O'Brien(下)

アートと科学の出会い



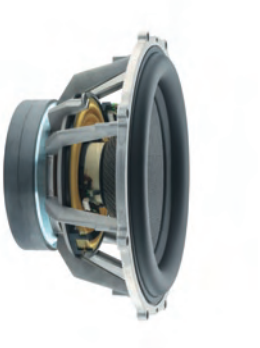


英国にある B&W のキャビネット専用生産工場では、最新技術と職人による伝統的技術が融合されています。800 シリーズ Diamond のメイン・キャビネットを製作するために、35mm 厚の合板をプレス加工します。その天然木化粧板の表面仕上げ材には、入念に選別した上位 10% のみを使用しています。使用している木材はすべて持続可能な森林から伐採したものです。

完璧なパートナー

ホームシアターで 800 シリーズ Diamond を使用すると、映画鑑賞の楽しみが倍増します。その時には、真に優れたサブウーファーもまた必要となります。最大限の映画音響効果を実現するパワーをもち、800 シリーズ Diamond の驚くべきリアリズムに釣り合う精密さと的確さを備えたサブウーファーが望ましいでしょう。これは容易に実現できるバランスではありません。しかし、DB1 サブウーファーは簡単にこの要求に応えます。

DB1 はその比較的コンパクトなサイズにもかかわらず、12 インチ・ドライバーを背中合わせに 2 個組み込んだ独自の設計と 1000W の内蔵デジタル・アンプによって、見事な低音出力を実現します。デジタル信号処理(DSP：Digital Signal Processing)で出力の力強さと正確さが維持され、さらに、イコライゼーション・ソフトウェアによってリスニング・ルームの特性に合わせたスピーカーの微調整が行われます。DB1 は、パワー、レスポンス、コントロールのすべてをまとめた、800 シリーズ Diamond に最適なサブウーファーです。



コントロール DB1 では、好みの音になるよう細かい調整をしたり、音楽、映画、あるいはゲームといった視聴対象に合わせてスピーカーを最適化したりすることができます。調整は、DB1 の LED ディスプレー上、または、SubApp ソフトウェアをダウンロードしてコンピューター上で行うことができます。

ローズナット　チェリーウッド　ピアノ・ブラック

すべての始まり

世界有数のレコーディング・スタジオでは、流行する前のヒット音楽が、800 シリーズのスピーカーで最初に再生されます。アビー・ロードのサウンド・エンジニアたちは、コントロール・ルームで聴くサウンドがスタジオで演奏されたサウンドに限りなく近いものであるということを確信し、800 シリーズのスピーカーを信頼しています。カリフォルニアでは、ハリウッド映画の音楽がスカイウォーカー・サウンドで作られ、その作業は、B&W の 800 シリーズ・スピーカーを採用した最高級のサラウンド・サウンド・システムで行われています。

アビー・ロード・スタジオのレコーディング・エンジニア、Peter Cobbin：
「B&W の 800 シリーズこそ、オリジナルの演奏がどのように録音されたのかが正確に分かる唯一のスピーカーです。」

AbbeyRoad™

SKYWALKER SOUND
A LUCASFILM COMPANY

800 Diamond

世界で最も要求の厳しいレコーディング・スタジオで選択され、あらゆる場所の熱心なオーディオ愛好者の間で伝説となってきた 800 Diamond は、このシリーズにおける最高級のスピーカーです。そしておそらく、あなたがこれまで聴き比べてきた中でも最高のスピーカーでしょう。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥1,785,000／1本(税抜価格 ¥1,700,000)
ピアノ・ブラック　¥1,890,000／1本(税抜価格 ¥1,800,000)

フロア・スパイク・キット
B&W が推奨する、800 Diamond、802 Diamond のパフォーマンスを最高に引き出す、高精度／高剛性スパイク・キットです。付属のボール・キャスターに換装して使用します。スパイク・ヘッドとソフト・ヘッドを入れ替えて使用することが可能です。
フロア・スパイク・キットは、800 Diamond、802 Diamond に付属されます。

802 Diamond

巨大な 800 Diamond のようなパワー、透明感、存在感のあるスピーカーを希望しながらも、スタジオ・サイズのスピーカーを設置するスペースがない場合には、802 Diamond が最適です。800 Diamond の革新的な球形のヘッド設計を継承したこのスピーカーで、スタジオのような本物のサウンドをご家庭でお楽しみいただけます。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥1,008,000／1本(税抜価格 ¥960,000)
ピアノ・ブラック　¥1,050,000／1本(税抜価格 ¥1,000,000)

フロア・スパイク・キット
B&W が推奨する、800 Diamond、802 Diamond のパフォーマンスを最高に引き出す、高精度／高剛性スパイク·キットです。付属のボール·キャスターに換装して使用します。スパイク・ヘッドとソフト・ヘッドを入れ替えて使用することが可能です。フロア・スパイク・キットは、800 Diamond、802 Diamond に付属されます。

803 Diamond

803 Diamond の外観は 802 Diamond 同様の印象的なものですが、その小さい設置面積と従来型のキャビネット設計のために、よりご家庭にフィットしやすくなっています。3 個の大型(7 インチ)の Rohacell® バス・ドライバーによって 802 Diamond とほぼ同程度の低音出力がもたらされ、ご家庭内の一番大きな部屋でさえも豊かで驚くほど真に迫ったサウンドで満たします。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥714,000／1本(税抜価格 ¥680,000)
ピアノ・ブラック　¥756,000／1本(税抜価格 ¥720,000)

804 Diamond

エレガントなフロアスタンディング型スピーカー、804 Diamond は、圧倒的な音の存在感を実現します。また、今回初めて、ダイヤモンド・トゥイーター技術がこのスピーカーで採用されました。真の 3 ウェイ・スピーカーであり、さらに、2 つの Rohacell® バス・ユニットとウォーブン Kevlar® FST ™ミッドレンジ・ドライバーも特徴となっています。この組み合わせにより、全周波数域でシャープな透明感が得られます。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥546,000／1本(税抜価格 ¥520,000)
ピアノ・ブラック　¥577,500／1本(税抜価格 ¥550,000)

805 Diamond

誰もが待ち望んだ製品の登場です。805 Diamond は、このサイズと価格では世界で初めてダイヤモンド・ドーム・トゥイーターの真のスタジオ・レベル技術を組み込んだ唯一のスピーカーです。どのような場所にもフィットする控えめなデザインのスピーカーから生まれる、臨場感あふれる卓越したサウンドをお楽しみください。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥294,000／1本(税抜価格 ¥280,000)
ピアノ・ブラック　¥315,000／1本(税抜価格 ¥300,000)

HTM2 Diamond

800 Diamond ホームシアターで使用するセンター・チャンネル・ダイアローグ・スピーカーをお探しなら、HTM2 Diamond が最適です。より広い視聴空間で必要な、透明感と豊かさを持つ音を作り出します。HTM2 は 3 ウェイ・スピーカーであり、2 つの専用バス・ドライバーと、ダイヤモンド・ドーム・トゥイーターも搭載されています。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥651,000／1本(税抜価格 ¥620,000)
ピアノ・ブラック　¥693,000／1本(税抜価格 ¥660,000)

HTM4 Diamond

小さめのリスニングエリアに最適な、HTM4 Diamond センター・チャンネル・スピーカーは、800 Diamond ホームシアターでシームレスにサウンドのバランスを整えます。これは、Kevlar® バス / ミッドレンジ・ドライバーと、今までにないダイヤモンド・ドーム・トゥイーター・ユニットといった高度に進化した相補的技術によるものです。

ローズナット

チェリー

ピアノ・ブラック

ローズナット／チェリー　¥367,500／1本(税抜価格 ¥350,000)
ピアノ・ブラック　¥399,000／1本(税抜価格 ¥380,000)

Specifications

	800 Diamond	802 Diamond	803 Diamond	804 Diamond
技術的特徴	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーンFST™ミッドレンジ 球形／チューブ・ミッドレンジ・エンクロージャー ロハセル®・コーン・ウーファー デュアル・マグネット・ウーファー磁気回路 マトリックス™構造キャビネット フローポート™	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーンFST™ミッドレンジ 球形／チューブ・ミッドレンジ・エンクロージャー ロハセル®・コーン・ウーファー デュアル・マグネット・ウーファー磁気回路 マトリックス™構造キャビネット フローポート™	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーンFST™ミッドレンジ ロハセル®・コーン・ウーファー デュアル・マグネット・ウーファー磁気回路 マトリックス™構造キャビネット フローポート™	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーンFST™ミッドレンジ ロハセル®・コーン・ウーファー デュアル・マグネット・ウーファー磁気回路 マトリックス™構造キャビネット フローポート™
形式	3ウェイ・バスレフ型	3ウェイ・バスレフ型	3ウェイ・バスレフ型	3ウェイ・バスレフ型
使用ユニット	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø150mm ウォーブン・ケブラー®・コーンFST™ミッドレンジ 2× ø250mm ロハセル®・コーン・ウーファー	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø150mm ウォーブン・ケブラー®・コーンFST™ミッドレンジ 2× ø200mm ロハセル®・コーン・ウーファー	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø150mm ウォーブン・ケブラー®・コーンFST™ミッドレンジ 3× ø180mm ロハセル®・コーン・ウーファー	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø150mm ウォーブン・ケブラー®・コーンFST™ミッドレンジ 2× ø165mm ロハセル®・コーン・ウーファー
再生周波数帯域	−6dB at 25Hz ～ 33kHz	−6dB at 27Hz ～ 33kHz	−6dB at 28Hz ～ 33kHz	−6dB at 30Hz ～ 33kHz
再生周波数レスポンス	32Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上	34Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上	35Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上	38Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上
指向性	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上
出力音圧レベル	90dB(2.83V, 1m)	90dB(2.83V, 1m)	90dB(2.83V, 1m)	90dB(2.83V, 1m)
高調波歪	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 45Hz ～ 100kHz <0.5% 80Hz ～ 100kHz	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 40Hz ～ 100kHz <0.5% 70Hz ～ 100kHz	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 50Hz ～ 100kHz <0.5% 90Hz ～ 100kHz	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 90Hz ～ 100kHz <0.5% 120Hz ～ 100kHz
公称インピーダンス	8Ω(最低 3.1Ω)	8Ω(最低 3.5Ω)	8Ω(最低 3Ω)	8Ω(最低 3Ω)
クロスオーバー周波数	350Hz, 4kHz	350Hz, 4kHz	350Hz, 4kHz	350Hz, 4kHz
推奨パワーアンプ出力	50W ～ 1000W(8Ω ノンクリッピング)	50W ～ 500W(8Ω ノンクリッピング)	50W ～ 500W(8Ω ノンクリッピング)	50W ～200W(8Ω ノンクリッピング)
最大推奨ケーブルインピーダンス	0.1Ω	0.1Ω	0.1Ω	0.1Ω
外形寸法(H×W×D)	1180mm×450mm×645mm (ボールキャスター含む)	1135mm×368mm×563mm (ボールキャスター含む)	1164mm×306mm×457mm (スパイク除く)	1020mm×238mm×351mm (スパイク除く)
質量	102kg	72kg	41kg	27kg
仕上げ	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス ※フロアースパイクキット同梱	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス ※フロアースパイクキット同梱	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス

	805 Diamond	HTM2 Diamond	HTM4 Diamond
技術的特徴	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーン・ミッド／バス マトリックス™構造キャビネット フローポート™	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーンFST™ミッドレンジ ロハセル®・コーン・ウーファー デュアル・マグネット・ウーファー磁気回路 マトリックス™構造キャビネット フローポート™	ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター ノーチラス™チューブ・ローディング クアッド・マグネット 磁気回路 ケブラー®・ファイバー・コーン・ミッド／バス マトリックス™構造キャビネット フローポート™
形式	2ウェイ・バスレフ型	3ウェイ・バスレフ型	2ウェイ・バスレフ型
使用ユニット	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø165mm ウォーブン・ケブラー®・コーンミッド・ウーファー	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø150mm ウォーブン・ケブラー®・コーンミッドレンジ 2× ø180mm ロハセル®・コーン・ウーファー	1× ø25mm ダイヤモンド・ドーム・トゥイーター 1× ø165mm ウォーブン・ケブラー®・コーンミッド・ウーファー
再生周波数帯域	−6dB at 42Hz ～ 33kHz	−6dB at 35Hz ～ 33kHz	−6dB at 42Hz ～ 33kHz
再生周波数レスポンス	49Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上	41Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上	49Hz ～ 28kHz ±3dB 基準軸上
指向性	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上	偏差 2dB以内 水平方向 60°以上 垂直方向 10°以上
出力音圧レベル	88dB(2.83V, 1m)	90dB(2.83V, 1m)	88dB(2.83V, 1m)
高調波歪	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 100Hz ～ 100kHz <0.5% 150Hz ～ 100kHz	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 80Hz ～ 100kHz <0.5% 100Hz ～ 100kHz	2次、3次高調波(90dB, 1m) <1% 100Hz ～ 100kHz <0.5% 150Hz ～ 100kHz
公称インピーダンス	8Ω(最低 4.7Ω)	8Ω(最低 3.1Ω)	8Ω(最低 4.7Ω)
クロスオーバー周波数	4kHz	350Hz, 4kHz	4kHz
推奨パワーアンプ出力	50W ～ 120W(8Ωノンクリッピング)	50W ～ 300W(8Ω ノンクリッピング)	50W ～ 120W(8Ωノンクリッピング)
最大推奨ケーブルインピーダンス	0.1Ω	0.1Ω	0.1Ω
外形寸法(H×W×D)	418mm×238mm×351mm(スパイク除く)	329mm×841mm×387mm	279mm×486mm×287mm
質量	12kg	31kg	12.5kg
仕上げ	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス	キャビネット：ローズナット／チェリー グリル：ブラック・クロス キャビネット：ピアノ・ブラック グリル：ブラック・クロス

805 Diamond用
スピーカースタンド(N805ST)

カラー	ブラック／シルバー
外形寸法(H×W×D)	594mm×278mm×374mm
質量	8kg
標準小売価格	¥105,000／2本1組

HTM2 Diamond／HTM4 Diamond用
スピーカースタンド(NHTM-ST)

カラー	ブラック／シルバー
外形寸法(H×W×D)	295mm×521mm×312mm
質量	13.3kg
標準小売価格	¥73,500／1本

HTM2 Diamond／HTM4 Diamond用
スピーカースタンド(NHTM-ST)

カラー	ブラック／シルバー
外形寸法(H×W×D)	295mm×521mm×312mm
質量	13.3kg
標準小売価格	¥73,500／1本

	DB1
技術的特徴	ロハセルコーンドライバー バランス・ドライブ デジタル・シグナル・プロセッシング ルーム・アコースティック補正回路 1000Wクラスdアンプ
形式	アクティブ・バランスドライブ密閉型サブウーファー
使用ユニット	2×300mm ロハセルコーン・ロングスロー
再生周波数帯域	−6dB 15Hz ～ 250Hz
再生周波数レスポンス	±3dB 17Hz ～ 145Hz
アンプ	出力：1000W連続 定格消費電力：300W 待機時消費電力：1W 入力インピーダンス：15kΩ S/N比：>100dB ファンクション：5プリセット 入力感度 ゲイン ローパスフィルター 周波数 傾斜度 位相 グラフィックイコライザー ルーム補正 オートオン・スタンバイ トリガーオン・スタンバイ トリガープリセット・スイッチ RS-232Cオートメーション・コントロール 入力：ステレオLine in(2×RCA Phono) Mono Line in(RCA Phono) Mono Line in(XLR balanced)
外形寸法(H×W×D)	490mm×460mm×410mm
質量	44kg
仕上げ	キャビネット：ピアノ・ブラック／チェリーウッド／ローズナット グリル：ブラック・クロス
標準小売価格	ピアノ・ブラック ¥612,000(税込) チェリーウッド／ローズナット ¥580,000(税込)

SDA805N24

805 Diamond（または、高性能ブックシェルフ・スピーカー）の性能を最高に引き出すスピーカースタンドです。特殊防振材が充填されているため、いわゆるスタンドの「共鳴」は完全にコントロールされています。床面とは、スパイクによる点接触、スピーカーとは、付属のブルードット（低反発インシュレーター）による面接触で「非接触ノイズ」を大幅に低減します。

■カラー：ブラック

■最大外形寸法（H×W×D）：610mm×305mm×385mm

■最大トッププレート（W×D）：190mm×280mm

■質量：16kg

■希望小売価格：￥47,250／1本

SACONE

全てのサウンド・アンカー社のスタンドだけでなく、B&W製フロア・スパイク・キットに最高にマッチするコーンコースター（受け皿）です。2層のマテリアル（超高品質ステンレスと特殊高密度ポリエステル）は最高の音質をもたらすだけでなく、床面へのダメージを最小限にとどめます。

■カラー：シルバー（表）／ホワイト（裏）

■最大外形寸法（φ×H）：45mm×12mm

■希望小売価格：￥12,600／3個1組
￥16,800／4個1組

SA803S/D

SA804S

SA803S/D, SA804S

Nautilus803、803S、803 Diamond用のSA803S/D、そしてNautilus804、804S、804 Diamond用のSA804Sです。なぜ、フロアスタンド・スピーカーにスタンドが必要？と皆様は訝るかもしれません。しかしその効果は絶大で、低域の解像度の大幅な改善に留まらず、その全帯域にその改善効果は発揮されます。床面とは、スパイクによる点接触、スピーカーとは、付属のブルードット（低反発インシュレーター）による面接触で「非接触ノイズ」を大幅に低減します。

SA803S/D

■カラー：ブラック

■最大外形寸法（H×W×D）：65mm×305mm×455mm

■質量：7kg

■希望小売価格：￥58,800／ペア

SA804S

■カラー：ブラック

■最大外形寸法（H×W×D）：65mm×305mm×355mm

■質量：6.4kg

■希望小売価格：￥50,400／ペア

SDACC

ディスプレーとの位置関係を厳密にセッティング可能とする、高さ調整可能センターチャンネル用スタンドです。B&WのHTM2 Diamond、4 Diamondに対応。床面とは、スパイクによる点接触、スピーカーとは付属のブルードット（低反発インシュレーター）による面接触で「非接触ノイズ」を大幅に低減します。「高さ可変」を可能にする構造上、「鳴き止め処理」は、施されていません。

■カラー：ブラック

■最大外形寸法（H×W×D）：318mm×406mm×356mm

■トッププレート（W×D）：305mm×254mm

■トッププレート高さ可変範囲：432mm（最高）～241mm（最低）

■希望小売価格：￥52,500

SOUND ANCHORS（サウンド・アンカーズ）社とは

・プロ／ホーム・ユースを問わず、最高の音質・クォリティーのスタンドを製造することを目的に、フロリダ州に拠点を構える小規模な工房です。著名な欧米のハイエンド・スピーカー・メーカー用の高品位スタンドが主要なラインナップになります。

・サウンド・アンカーズ社の、あくなき音質改善に対する姿勢として、継続的な小改良が常時なされています。このため、本カタログ掲載の製品写真と、現在の外観仕様が、しばし異なる場合があることを、ご了解ください。

ご注意	正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書(安全上のご注意)」をよくお読みください。 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所には設置しないでください。火災、感電などの原因となります。

■仕様及び外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。
■弊社取り扱いのB&W社製品には、弊社発行の保証書が付属されています。必要事項をご記入の上、大切に保管してください。
■弊社取り扱いのB&W社製品は、日本到着後、改めて全数検査がなされています。ご安心してお買い求めいただけます。
■日本におけるB&W社製品は弊社特約店にてお求めください。直輸入品及び並行輸入品に対して、弊社保証は適応されません。
■補修用性能部品の最低保証期間は製造打ち切り後、8年です。
■本製品は天然木のつき板を使用しているため、光(室内照明も含む)によって変色する場合があります。特に色の浅いチェリーは顕著になる場合があります。
■本カタログの製品の色は印刷の関係で実際とは違って見えることがあります。
■ノーチラス™、フローポート™、FST™及びマトリクス™は、B&W Group Ltd.の登録商標です。
■ケブラー®はデュポン社の登録商標です。
■ロハセル®はRöhm GmbH & Co. KG.社の登録商標です。
■マーラン™はPolylacの登録商標です。
■このカタログに記載されているスタンドは別売りです。
■全てのB&W社製品には、スピーカーケーブルは付属されておりません。
■このカタログに記載されている製品の価格は全て税込表記です。

株式会社ディーアンドエムホールディングス
ディストリビューター営業部
〒210-8569　神奈川県川崎市川崎区日進町2-1　D&Mビル
http://dm-importaudio.jp/

〈製品に関してのお問い合わせは〉
お客様ご相談センター
TEL. 0570-666-112
ご相談受付時間 9:30~12:00、13:00~17:30
(土・日・祝日、弊社休日を除く)

Bowers & Wilkins

2012年12月作成